

【日々の研修コラム ～本校の地道な取組が全国で注目されています！～】

今年度も研修コラム等で、様々な取組を紹介してきました。その地道な取組が認められ、全国的な発表や表彰される機会がありましたので、その内容をご紹介します。

①令和4年度国立特別支援教育総合研究所セミナーで相原聖美教諭が発表！

国立特別支援教育総合研究所は、研究成果等の普及や特別支援教育の理解啓発等を図り、インクルーシブ教育システム構築の推進を目的として、セミナーを開催しています。

今年度、研究協力校として「知的障害教育における授業づくりと学習評価に関する研究」を共同で取り組む中で本校の実践が認められ、セミナーでの報告に選出され「知的障害教育における単元作成プロセスと学習評価について」のテーマで、本校の相原聖美教諭が日々の単元案を活用しての各教科等を合わせた指導について報告いたしました。

一橋講堂で対面とオンラインの参加者を合わせて1000人以上の参加者の中で、堂々と日々の取り組みについて発表しました。会場では、全国の特別支援教育に携わる先生方が頷きながら、興味をもって話を聞く様子が見られました。



②独立行政法人教職員支援機構主催

第6回 NITS 大賞で全国82校から「優秀賞」受賞！

独立行政法人教職員支援機構（NITS・ニッツ）は、学校をとりまく課題の解決に向けてチームや学校で実践した取組を広く募集し、表彰・公開することにより、教育の現場に優れた取組を普及していく事業を行っています。

今年度本校の取組についてエントリーし、全国的な課題と一緒に向き合ってきました。全国82校の取組から、大賞1校、準大賞1校、優秀賞4校が選出され、その中の優秀賞に選ばれました。*二次審査で行われたプレゼンテーション動画、資料のリンク等先は、こちらです。

ぜひ、ご覧ください。 <https://www.nits.go.jp/>

★最後に

学期末になり、高等部のある教科での学習のまとめで、生徒が次のように記述しました。



1年間知らない事を学んだ結果 言周れば言周るほど味が出ておもしろさがまして
全てがたのしかった

様々な子ども達が、学ぶ楽しさ、意義を自己のキャリア（経験）と重ねながら、深めていく発言が多く見られるようになりました。

次年度も、教員同士で学び合いながら、子ども達が「学びの面白さ」が増すように、授業、単元を工夫していきたいと思えます！